

大吉財団 2024 年度事業報告書

1. 法人の概況

(1) 設立年月日

2017 年 6 月 13 日

(2) 定款に定める目的

大吉財団は、困難を抱える子どもに対して食や学び、体験活動などの支援を行うとともに、子どもを取り巻く様々な社会的課題を解決するために地域の産官学民が連携する仕組みを作ることで、地域が一丸となって地域の子どもたちを支える社会の実現に寄与することを目的としています。

(3) 定款に定める事業内容

- (1) 食支援事業
- (2) 学習支援事業
- (3) 災害支援事業
- (4) ボランティア活動助成事業
- (5) つながり支援事業
- (6) その他目的を達成するために必要な事業

(4) 会員の状況

- (1) 法人正会員：24 社 (32 口)
- (2) 個人正会員：22 名 (31 口)
- (3) 賛助会員：103 名

(5) 主たる事務所の状況

神戸市中央区小野浜町 1-4 KIITO306

(6) 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤・非常勤	現(兼)職
理事長	山本 吉大	非常勤	(株)洗陽ホールディングス 代表取締役
理事	楠 美香	非常勤	KITANO CLUB 代表取締役社長
理事	小泉 康史	非常勤	小泉製麻(株) 代表取締役社長
理事	草刈 健太郎	非常勤	カンサイ建装工業(株) 代表取締役
理事	金海 勇希	非常勤	(株)エイダブリューエンジニアリング 取締役
理事	栗須 哲秀	非常勤	(株)クリス 代表取締役社長
理事	光信 嘉久	非常勤	SMALL EARTH TRADINGS COO
理事	橋本 純一	非常勤	ツムギ住研(株) 代表取締役
評議員	寺本 督	非常勤	(株)淡路屋 代表取締役社長
評議員	忽那 憲治	非常勤	神戸大学大学院 経営学研究科 教授
評議員	山本 悠	非常勤	新神戸法律事務所 辯護士
監事	長沼 隆弘	非常勤	税理士法人長沼税務会計事務所 代表

2. 事業の概況

(1) 食支援事業

兵庫県内において経済的な困窮等により支援を必要としている子育て家庭や、保護者などの経済状況の悪化により十分な仕送りが得られず厳しい生活を強いられている学生を支援するために、市民や企業から食品・飲料・日用品などの生活必需品を寄付により募り、それらの物品を宅配や譲渡会によって無償で提供する。2024年度は神戸エリアで「神戸こども宅食プロジェクト」や「フードドライブ」等の事業を実施。

●神戸こども宅食プロジェクト

神戸こども宅食プロジェクトは、神戸市内の児童扶養手当受給世帯や物価高騰等の影響により「生活が苦しい、大変」と感じている子育て家庭を支援するために、民間団体と神戸市とボランティアが連携して市民や企業から食品などの寄付を募り、集めた食品等を各ご家庭に無償でお届けする活動です。

さらに、食支援とともに、神戸市の公式 LINE「ここならチャット」に登録してもらい、専属のデジタルソーシャルワーカーを通じて家庭の困窮状況を察知し、必要な支援につないでいく取り組みです。

神戸こども宅食プロジェクトの事業実績（2024年）

	2月便	5月便	8月便	12月便	合計
実施日	2/24・25	5/11・12	8/24・25	12/24・25	
応募世帯数	2,517 世帯	2,896 世帯	2,908 世帯	3,261 世帯	11,582 世帯
配送世帯数	250 世帯	250 世帯	250 世帯	250 世帯	1,000 世帯
ボラ参加数	10 名	29 名	19 名	45 名	58 名



梱包の内容(2月便)



おてがみの記入



梱包の様子



ボランティア参加メンバー



寄付であつまった食品



企業ボランティア(12月便)

●企業連携フードドライブ（神戸こども宅食PJ）

フードドライブは家庭などで使いきれない常温の未開封食品や日用品を集め、支援を必要としている子育て世帯へ寄付する活動です。ヴィッセル神戸さま、コベルコ神戸スティーラーズさまと連携し試合会場でのフードドライブブースの出展や、企業連携の取り組みとして、メットライフ生命さま、神戸製鋼所さま、アイベステクノさまと連携し、社内でフードドライブを実施いただきました。

フードドライブの実施概要

	メットライフ	神戸製鋼所	神戸製鋼所	ヴィッセル	メットライフ	神戸製鋼所
実施月日	2/22	2/22	3/24	3/30	5/10	6/8
集荷重量	3.8 kg	5.1 kg	25.6 kg	9.6 kg	3.2kg	63.3 kg

	ヴィッセル	アイベステクノ	メットライフ	メットライフ	神戸製鋼所	アイベステクノ
実施月日	6/30	7/16	7/17	8/14	8/23	9/5
集荷重量	0.5 kg	12.5 kg	10.6 kg	16.7 kg	42 kg	21.7kg

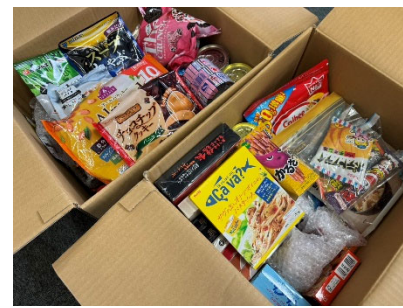
	神戸製鋼所	神戸製鋼所	メットライフ	合計
実施月日	9/13	10/25	12/6	
集荷重量	21.3 kg	104.1kg	25 kg	343.3kg



フードドライブで集まった食品



神戸製鋼所さま



メットライフ生命さま

(2) 学習支援事業

兵庫県内で学習支援に取り組む団体・法人を支援することで、家庭の経済的事情等により学習機会を十分に得られていない子どもが無償で学習支援を受けられる場所を増やすとともに、県内の大学生や企業に学習支援事業へ参画してもらうことで、地域全体で子どもを支える機運を醸成していく。2024年度は神戸市の補助事業「学びへつなぐ地域型学習支援事業」を受ける6団体と、神戸市の補助事業を受けずに学習支援事業を運営する2団体を支援した。

また、学習支援団体の量と質の向上を目的として、学習支援団体同士が課題やノウハウを共有する会「神戸学習支援協議会」のサポートも実施している。

●神戸市 学びへつなぐ地域型学習支援事業

「学びへつなぐ地域型学習支援事業」は、①高校受験・進学を目指した学習の場を提供すること、②高校受験・進学の先の目標として、社会人としてのなりたい自分を描けるように、先輩や大人と接する機会を提供すること、③地域全体で子どもを支える気運を醸成することを目的とし、これらの活動が無償で行う民間団体（以下「実施運営団体」という。）に対して補助金の交付及びその他運営にかかる支援を行うものです。大吉財団は神戸市から委託を受けて、研修会の実施や運営マニュアルの作成支援、ボランティアや協力企業のマッチングなどを行い、官民連携で行う学習支援事業をサポートしました。

サポートした学習支援団体（6団体）



NPO法人阪神つばめ学習会

活動日時: **毎週日曜** 9:30~12:00

活動場所: 東灘区文化センター



社会福祉法人基督教日本救霊隊神戸実業学院

活動日時: **毎週日曜** 14:00-16:30

活動場所: 兵庫区文化センター



NPO法人場とつながりの研究センター

活動日時: **毎週日曜** 13:30-16:00

活動場所: 北神区文化センター



NPO法人福祉ネットワーク西須磨だんらん

活動日時: **毎週土曜** 14:00-16:30

活動場所: 須磨区文化センター



社会福祉法人丸(まなびーホーム)

活動日時: **毎週日曜** 9:40-12:10

活動場所: 垂水年金会館



神戸YMCA
西神戸 YMCA まなびば

公益財団法人神戸YMCA

活動日時: **毎週土曜** 13:30-16:00

活動場所: 神戸YMCA高等学院



成果報告会（3月）



情報交換会（8月）



出前授業（毎月）

実施項目	内容
ボランティア募集支援	募集サイトの運営と応募者の取りまとめを実施。186名が参加
ボランティア定着に向けた取組み	指導ノウハウなどを提供するLINEコミュニティを運営
中学生の募集に関わる支援	募集WEBフォームや広報物の作成支援、選考のサポート等を実施。 中学生のべ122名が応募し101名が参加
出前授業（夢ゼミ）の開催支援	企業25社を6団体にマッチングし、全41回の出前授業を開催
学習支援事業のフォローアップ	現地訪問および電話やメール等で伴走支援を実施
情報交換会、成果報告会の実施	6団体が情報交換や成果発表を行う会を企画、運営

受講生の感想（抜粋）

参加して良かったことは、自分から勉強会に参加出来るようになったことです。今まで親に言ってもらえないと、勉強をしなかったのですが、この学習支援に参加してから自分で勉強をするようになりました。宿題の分からないところがあれば、講師の先生にきて教えてもらえるのでとても助かっています。テストの点もどんどん上がっていて、この支援に参加してとても良かったと思っています。

苦手な英語や数学について、しっかり教えてもらってテストで問題が解けた時がとても嬉しかったです。
勉強計画を立てるのが苦手だったけど先生がカレンダーをつくらせてくれた時は、しっかり計画通り問題集がおねて嬉しかったです。
苦手な英語の文法を一年生の単元からしっかり教えてもらったおかげで、点数がちょっとずつ上がっていて、もっと勉強頑張ろうと思いました。

農業のお仕事は野菜を育てるだけでなく、企画をこなすこともしている。農業と色々な物をくみあわせることが、思いつくほど面白いと思いはず。また、夢を語るスワビという言葉でも心にのこる。

将来、電気に関わる仕事がしたいと、今回のお話を聴いて今後のイメージがより強くイメージすることが出来ました。そして、夢ゼミ7回中7人の人が好きなことを仕事にしているという共通点に気づけて自分も好きなことを将来仕事という形で出来るように今後勉強頑張りたいと思いました。勉強を

●神戸学習支援協議会

神戸学習支援協議会とは、地域の学習支援活動の質と量の向上を目的として、神戸の学習支援団体 26 団体で構成するネットワークです。大吉財団は本協議会の事務局として、学習支援団体に声をかけて参加を募ったり、会議の議題設定、ファシリテーションなどをサポートしています。

神戸学習支援協議会 名簿

	団体名		団体名
1	一般社団法人神戸みらい学習室	14	寺子屋くまさん
2	NPO 法人阪神つばめ学習会	15	みんなのごはん
3	社会福祉法人神戸新生福祉会 (グリーンコート新生)	16	りすべくと・ゆう
4	NPO 法人こうべユースネット	17	TEARDROPS
5	認定 NPO 法人 女性と子ども支援センター ウィメンズネットこうべ	18	NPO 法人 Life&Hope
6	認定 NPO 法人兵庫子ども支援団体	19	株式会社 四方継
7	認定 NPO 法人まなびと	20	たのしもっと
8	社会福祉法人丸	21	りんごハウス
9	NPO 法人 福祉ネットワーク西須磨だんらん	22	ひよこ食堂
10	社会福祉法人 基督教日本救霊隊神戸実業学院	23	白川台無料塾
11	特定非営利活動法人 全国夜間中学ネット	24	鈴蘭台子ども寺子屋・子ども食堂
12	公益財団法人神戸 YMCA	25	特定非営利活動法人インクルヒひろば
13	NPO 法人場とつながりの研究センター	26	公益財団法人大吉財団（事務局）

2024 年度は学習支援の活動を広めことを目的とした「学習支援シンポジウム全国大会 in 神戸」を、11 月 9 日（土）に開催しました。第一部では、全国でも指折りの学習支援実践者であるキッズドアの渡辺理事長と、八王子つばめ塾の小宮理事長、神戸で活動している神戸みらい学習室の佐々木理事長によるパネルディスカッションを実施し、資金調達やボランティアの集め方などのノウハウが紹介されました。第二部では、全国から集まった学習支援の実践者約 80 名がグループに分かれて意見交換を行いました。参加者からは「全国から実践者が集まられていたことがすばらしい！」「運営をしていく上で大変参考になりました」「熱い皆さんの想いを聞けて、刺激になりました」など、熱量の高い感想を多数いただきました。



パネルディスカッション



グループディスカッション



記念撮影

（３）災害支援事業

兵庫県内で災害が発生した場合、被災した子どもたちは緊急かつ適切な援助が必要となるため、ボランティアを募り、復旧作業や物資の支援を行う。また、兵庫県内の子どもたちに対して災害・防災に関する啓蒙活動を行う

●被災地支援活動

2023 年 5 月に支援金をお届けした石川県珠洲市で再び地震災害が発生しました。今回の被害は昨年よりさらに大きく、死者は 549 人、住家被害は 163,724 棟（2025 年 3 月 11 日時点）にのぼり、「まさかそんなことが」が起こるのが災害だということを思い知らされました。発災直後は被災地の状況を鑑みて、情報収集と遠隔支援の準備をしておりましたが、昨年支援に訪れた珠洲市社会福祉協議会さまと連絡が取れたため、1 月 10 日～1 月 12 日にかけて昨年同様に支援金（100 万円）と、支援物資をお届けしました。被災地は道路の崩壊による渋滞で全国からの支援が届きにくくなっている事に加え、生活上最も必要なインフラである水道が使えないことで、健康面と衛生面、そして精神面で非常に厳しい状況でした。道々の公衆トイレは全て閉鎖されており、それでも無理やり使われたことで糞尿が詰まったまま、掃除もできずに放置されていました。大吉財団はさらに支援を続けるため、その後も支援金を募り、9 月 26 日に 2,129,000 円を同協議会へ寄付しました。



(4) ボランティア活動助成事業

兵庫県内の子どもを支援するボランティア活動団体の運営相談対応を行う中で、資金が調達できないことで活動の継続や拡大ができない団体に対して、当法人が助成金を交付するものです。2024 年度は 13 団体にのべ 120 万円を助成しました。

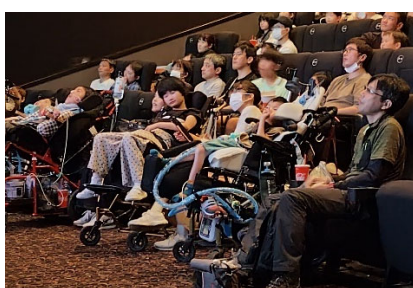
●2024 年度助成実績（応募総数 16 件、採択数 13 件）

	団体名	活動地域	助成金額
1	NPO 法人 KOBE ジュニアハイスクールクラブ（部活動の地域移行支援）	神戸市	10 万円
2	NPO 法人 放課後学習ボランティア支援の会（小学生向け学習支援）	神戸市	10 万円
3	特定非営利活動法人 検定協議会（キッズ防災検定）	兵庫県	10 万円
4	ふくしま学宿チーム HYOGO（ホープツーリズム）	兵庫県	10 万円
5	フリースクールまなびもっと（不登校生徒向け学習支援）	神戸市	5 万円
6	特定非営利活動法人インクルひろば（小中学生向け学習支援）	神戸市	10 万円
7	神戸新生福祉会グリーンコート新生（中学生向け学習支援）	神戸市	10 万円
8	特定非営利活動法人セーフティベース（子ども食堂）	神戸市	10 万円
9	Fir-St-Art（小学生向けクリエイティブワークショップ）	神戸市	10 万円
10	学生団体ぐるりと。（大学生が運営する子ども食堂）	神戸市	10 万円
11	からとの未来を考える会（絵本の読み聞かせ会）	神戸市	5 万円
12	特定非営利活動法人 AYA（インクルーシブ映画上映会）	神戸市	10 万円
13	C.P.P.A.（不登校家庭への情報提供やネットワーキング）	神戸市	10 万円
		合計	120 万円

助成先団体の活動の様子



KOBE ジュニアハイスクールクラブ



NPO 法人 AYA



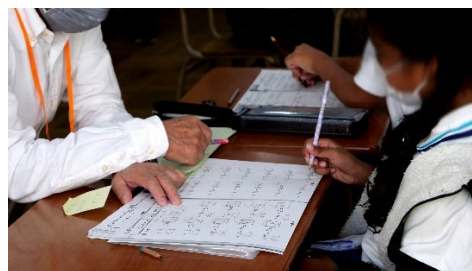
NPO 法人インクルひろば



ファーストスタート



ふくしま合宿チーム HYOGO



放課後学習ボランティア支援の会

（５）つながり支援事業

子ども食堂や学習支援など個々で活動する団体が増えている一方で、それらの団体が情報交換や連携を行うためのネットワーク（会議体）が求められています。大吉財団は地域の子ども支援ネットワークを作ろうとする団体と連携し、大吉財団と関わりのある団体や企業、大学や行政をネットワークにつなぎ、ネットワークで開催する会議や運営のサポートといった側方支援を行っています。

●BE KOBE ミライセッション 2024

BE KOBE ミライセッションは、神戸で子ども支援活動に取り組む団体を応援するイベントです。活動内容を発表することで、多くの人たちに子どもを取り巻く問題とその解決方法を広め、神戸を愛する一人ひとりが子ども支援を通して地域の未来をより良くしていくことを目的としています。



BE KOBE ミライセッション 2024 の実施概要

開催日時	2024 年 11 月 23 日（土） 13：00～17：00
開催場所	KIITO300（神戸市中央区小野浜町 1-4）＆オンライン（youtubeLive）
参加者	113 名（会場参加：63 名／オンライン参加：55 名）
主催	BE KOBE ミライ PROJECT ・BE KOBE ミライ基金・公益財団法人大吉財団
後援	神戸商工会議所・一般社団法人神戸経済同友会・一般社団法人神戸青年会議所
実施スケジュール	【エントリー期間】2024 年 9 月 11 日（水）～2024 年 10 月 31 日（木） 【一次審査】2024 年 11 月 12 日（火） 【最終審査】2024 年 11 月 23 日（土）

審査員	審査委員長：山本 吉大（公益財団法人大吉財団理事長）
	審査委員：岡田 豊基（神戸学院大学名誉教授／元神戸学院大学学長）
	審査委員：木田 聖子（株式会社チャイルドハート代表取締役）
	審査委員：松田 茂樹（一般社団法人神戸経済同友会顧問／株式会社マニックス会長）
	審査委員：山阪 佳彦（株式会社マック／元神戸市クリエイティブ・ディレクター）
	審査委員：中山 さつき（神戸市こども家庭局長）

BE KOBE ミライセッション 2024 の表彰結果

表彰名	団体名	活動内容	副賞
特別感謝賞	労働者協同組合こども編集部	メディア作りを軸とした 10 代の子の居場所	50 万円
神戸市長賞	一般社団法人イドミィ	学生団体と「神戸小学生フェス」を開催！	30 万円
イオングループ賞	特定非営利活動法人サポートステーション灘・つどいの家	つどい食堂・学習ひろば・他居場所づくり	25 万円
神戸経済同友会賞	Fir-St-Art（ファーストスタート）	子どもたちが音楽祭を作る活動	25 万円
神戸商工会議所賞	株式会社夢 KOBE PROJECT	キッチンカーを活用した地域貢献活動	20 万円
アサヒ飲料賞	ヒーロー食堂	こども食堂	20 万円
感謝賞	NPO 法人インクルひろば	学習支援インクルまなびい	8 万円
	神戸新生福祉会 グリーンコート新生	児童館を活用した中学生向け学習支援	8 万円
	NPO 法人 神戸定住外国人支援センター	外国にルーツをもつ子どもの学習支援と居場所づくり	8 万円
	コトノハ	こども食堂で地域の防災力アッププロジェクト	8 万円
	NPO 法人全国夜間中学ネット	学習支援・無料フリースクール	8 万円
	NPO 法人チャリティーサンタ神戸支部	クリスマスイブに行う社会貢献	8 万円
	Teenagers' Free! Theater	ちょっと学校に行きにくい 10 代のための演劇サークル	8 万円
	NPO 法人 阪神つばめ学習会	経済的に恵まれない子ども達への無料学習機会の提供	8 万円
	東灘こどもカフェ	こどもの個性が輝く体験・講座事業	8 万円
	NPO 法人 放課後学習ボランティア支援の会	地域ボランティアによる放課後学習支援	8 万円



企業賞（26 件）

企業賞名	提供先団体	内容
アサヒ飲料 賞	ヒーロー食堂	カルピス 5 ケース
アシックス 賞	NPO 法人 arc sports	アシックス製品
アスミビルダーズ 賞	ヒーロー食堂	ミニタオル50枚
ひっぱりだこ 賞	Fir-St-Art	駅弁フィギュア 50 個
イズベーカーリー 賞	Teenagers' Free! Theater	オリジナルトートバッグ・ラスク
泉平 賞	労働者協同組合こども編集部	プデナー兵庫ゆずゼリー 120 個
N-Theory 賞	NPO 法人インクルひろば	図書カード 3 万円分
オリバーソース 賞	サポートステーション灘・つどいの家 ヒーロー食堂 NPO 法人インクルひろば NPO 法人 神戸定住外国人支援センター コトノハ 東灘こどもカフェ 特定非営利活動法人こうべユースネット こどもワクワク食堂 NPO 法人セーフティベース みんなの子ども食堂にじいろ	たこ焼きソース 12 本(10 ケース)
ケンミン食品 賞	学生教育団体 LearnBo	ケンミン焼ビーフン 90 袋
KOBE SAKURA HONEY PROJECT 賞	レイラ・ジャパン	クラフトコーラ 10 本
神戸新聞社 賞	東灘こどもカフェ	神戸新聞の古紙を再生し製造したトイレット ペーパー48 ロール×2箱
神戸土地建物 賞	一般社団法人イドミィ	図書カード 3 万円分
神戸文具まつり 賞	一般社団法人イドミィ	文具セット×50 セット
洗陽ホールディングス賞	神戸新生福祉会グリーンコート新生 NPO 法人チャリティーサンタ神戸支部	クオカード 1 万円分×2 団体
三宮一貫楼 賞	NPO 法人セーフティベース	豚まん 50 個

企業賞名	提供先団体	内容
すまうら水産 賞	NPO 法人阪神つばめ学習会	焼海苔 30 個・海苔佃煮 20 個
創造学園 賞	NPO 法人放課後学習ボランティア支援の会	蛍光ペン・ボールペン・消しゴム 各 50 個
ダイードリンコ 賞	KOBE マリンカップ	ミウ レモン&オレンジ 5 ケース
依養蜂場 賞	コトノハ	はちみつギフトセット(4 セット)
デジアラホールディングス 賞	NPO 法人全国夜間中学ネット	図書カード 5 万円分
ノアインドアステージ 賞	一般社団法人イドミィ	テニス体験会
浜田工務店 賞	夢 KOBE PROJECT	まごころ一杯定番おみそ汁 3 ケース
Players 賞	サポートステーション灘・つどいの家 ヒーロー食堂	金 3 万円×2 団体
松谷海苔 賞	一般社団法人神戸親子遊び推進協会 こどもワクワク食堂 子ども演劇祭 in 灘実行委員会 TEARDROPS みんなの子ども食堂にじいろ	兵庫県産初摘み味付のり 12 個×5 箱
マルヤナギ小倉屋 賞	サポートステーション灘・つどいの家 ヒーロー食堂 NPO 法人インクルひろば NPO 法人 神戸定住外国人支援センター コトノハ 東灘こどもカフェ 特定非営利活動法人こうべユースネット こどもワクワク食堂 NPO 法人セーフティベース TEARDROPS みんなの子ども食堂にじいろ 夢 KOBE PROJECT	蒸しサラダ豆 12 袋入 24 箱
ロック・フィールド 賞	労働者協同組合こども編集部	おそうざい券 50 枚

●イベント出展（ルミナリエ・オープン KIITO・ウエシン・）

市内イベントで BE KOBE ミライ PROJECT 企画のドリンクやドリップバック、パンなどの寄付つきグッズの販売を行い、寄付金を集めました。

イベント出展の事業実績

	ルミナリエ	オープン KIITO	ウエシンガーデン	グラングリーン大阪
実施日	1/19～28	3/2	4/20	9/28
学生参加数	66 名	7 名	9 名	8 名
寄付金総額	995,200 円	24,900 円	32,700 円	10,000 円

	オータムフェス	名谷こどもフェス	ピアザマルシェ	SDG s マルシェ
実施日	10/26	10/27	11/9～10	12/8
学生参加数	70 名	11 名	11 名	14 名
寄付金総額	97,100 円	36,500 円	49,000 円	28,000 円

合計 学生参加数 196 名・寄付金総額 1,273,400 円



神戸ルミナリエ



オープン KIITO



ウエシンガーデン



オータムフェスティバル



ピアザマルシェ



SDG s フェス

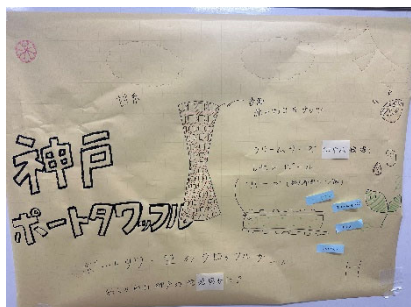
●BEKOBE 大学

BEKOBE 大学は神戸の学生が地域や企業とのつながりを持ち、さまざまな学びや経験を社会貢献につなげていく学生発コミュニティです。また BEKOBE 大学をきっかけにした学生との長期的な関係性から、積極的な神戸のまちづくりへの参画を目指しています。

2024 年度はパン製造販売業のイズズベーカリーさまと大学生 107 名（市内 7 大学）が連携し BEKOBE パン企画開発を行い、寄付つきの商品「神戸ポートタワッフル」を開発しました。開発した商品はイベン

ト等の出展販売やイスズペーカーリー店頭での販売を予定しています。

	第 1 回企画開発	第 2 回企画開発	オータムフェス	合計
実施日	7/25	8/6	10/26	
学生参加数	84 名	87 名	70 名	延べ 241 名



採用された企画案



企画開発の様子



企画開発の様子

その他事業：広報活動

ホームページや SNS での発信のほか、スマイル地引網などのイベントの主催、地域や子ども・防災に関するイベント（営利目的ではないもの）への協力、協賛、講演などの広報活動を行い、会員や支援者の拡大に取り組みました。



スマイル地引網(5/25)



神戸女子大学 地域学(4/11) 六甲アイランド高校 出前授業(8/16)



メディア掲載

- 1/10 NHK ニュース・サンテレビ 能登半島地震支援
- 1/15 兵庫ジャーナル 珠洲市に義援金と支援物資
- 1/25 BS よしもと キクテレミルラジ_ミライセッション
- 7/25 サンテレビ 神戸の大学生とイスズペーカーリーがタッグ
- 10/6 神戸新聞朝刊 ポートタワー形パン開発
- 10/10 神戸新聞朝刊 イオンが神戸の子ども支援に 334 万円寄付
- 2025/3/3 全国農業新聞 注目集まる政府の備蓄米



市内在住、在学の学生100人協力

神戸市在住、在学の学生約100人が、神戸ポートタワー形のパンを開発した。名前は「コウベポートタワフル（コボタワフル）」。

26日に中央区の新港第2突堤で開かれる「オータムフェスティバル」で販売される。（井筒裕美）

26日販売 鮮やか赤のワッフル

神戸市には、今年で開港150周年を迎える。その記念として、神戸市が「コウベポートタワフル」を開発した。名前は「コウベポートタワフル（コボタワフル）」。

26日に中央区の新港第2突堤で開かれる「オータムフェスティバル」で販売される。（井筒裕美）

神戸市には、今年で開港150周年を迎える。その記念として、神戸市が「コウベポートタワフル」を開発した。名前は「コウベポートタワフル（コボタワフル）」。

26日に中央区の新港第2突堤で開かれる「オータムフェスティバル」で販売される。（井筒裕美）

◆イオンが神戸の子育て支援へ334万円寄付

イオンは電子マネー「WAON（ワオン）」のうち、神戸市を応援する「KOB WAON（神戸ワオン）」の利用額から334万9192円を、同市などに「BE KOB Eミライ基金」に寄付した。

寄付金は、子ども支援団体の活動応援金や子育て家庭に配布する食料購入に充てられる。

神戸ワオンは「ご当地ワオン」の一つ。応援する地域のご当地ワオンを使うと、金額の0.1%が自治体の基金などに寄付される。神戸ワオンからの寄付は2017年度から実施し、今回は今年2月末までの1年間の利用に応じ寄付した。

全国農業新聞

2025年(令和7年) 2月28日 金曜日

農地を活かし、若い手を応援する 農業関係者ネットワーク構築

全国の農業関係者、農業者、研究者、行政関係者などが一堂に会し、農業の未来について話し合う。会場には、最新の農業機械や、最新の農業技術が展示されている。

注目集まる政府備蓄米

政府備蓄米の活用が注目されている。政府備蓄米は、政府が備蓄している米で、災害時の食糧支援や、低価格での販売が行われる。政府備蓄米の活用は、農家の収入向上や、食料の安定供給に貢献する。

流通改善へ21万ト販売

流通改善のための取り組みが行われている。流通改善は、農産物の流通をスムーズにし、農家の収入向上や、消費者の利便性を高める。流通改善のための取り組みは、農家の収入向上や、消費者の利便性を高める。

食育推進へ無償で交付

食育推進のための取り組みが行われている。食育推進は、食生活の改善や、食文化の継承に貢献する。食育推進のための取り組みは、食生活の改善や、食文化の継承に貢献する。

今週の記事から

マーケティング戦略で活用し、6月までに販売額を倍増させる。マーケティング戦略は、商品の販売促進や、顧客の獲得に貢献する。マーケティング戦略は、商品の販売促進や、顧客の獲得に貢献する。